

137 バロア病〔届〕

担当	検査チャート
<p>家畜保健衛生所</p>	<pre> graph TD A["(1) 疫学調査"] --- B C["(2) 臨床検査"] --- B B --- D["(3) 簡易寄生虫検査"] E["(成蜂・巣房)"] --> D D -- (+) --> F D -- (-) --> G </pre>
<p>病性鑑定施設</p>	
<p>判定・結果</p>	<p style="text-align: center;">(+)</p> <p style="text-align: center;">(-)</p>
<p>最終判定</p>	<p>疫学調査、臨床検査の結果を基に簡易寄生虫検査の結果により本病とする。</p>
<p>その他</p>	

○ 病原体:ミツバチヘギイタダニ *Varroa destructor*

(1) 疫学調査

- ① 幼虫および成蜂に外部寄生する。
- ② 蜂群間で巣板の移動
- ③ 新しい蜂の導入

(2) 臨床検査

- ① 羽に奇形のある蜂の増加
- ② 幼虫や蛹の死亡
- ③ 有蓋巣房内の汚染
- ④ 寿命短縮

(3) 簡易寄生虫検査

- ① 成蜂の腹部(腹板間が好寄生部位)に寄生している成ダニの検出
- ② 成蜂をエチルアルコールで洗浄し、離脱したダニを検出
- ③ 有蓋巣房の幼虫を取り出し、巣房内を調べてダニ(卵を含む)を検出
- ④ 雌成ダニの鑑別:カニに似た板状の楕円形。全面に剛毛、側面に一列の棘を持つ。体長は約1.15mm、体幅は約1.75mm
- ⑤ ミツバチトゲダニとの鑑別:大きさはミツバチヘギイタダニの1/3。体幅より体長が長い。